

わゆるもくろ 公共施設！

5分で読める
公共施設のこと

問い合わせ
企画政策課 内線224



公共施設マネジメントシリーズ

No.7 「現状と課題」「将来負担額の推計」「今後の方針」のお話

令和2年度から企画政策課施設マネジメント係を新設

公共施設などを「今」だけではなく、「子どもや孫世代」になっても安心・安全に使えるようにすることを目指しています。今回は企画政策課施設マネジメント係の取組みの1つを紹介します。

01 「東浦町公共施設等総合管理計画」を改定しました

こんなことが
書いてあります

Pick Up!

1

現在、どれだけの施設があるの？

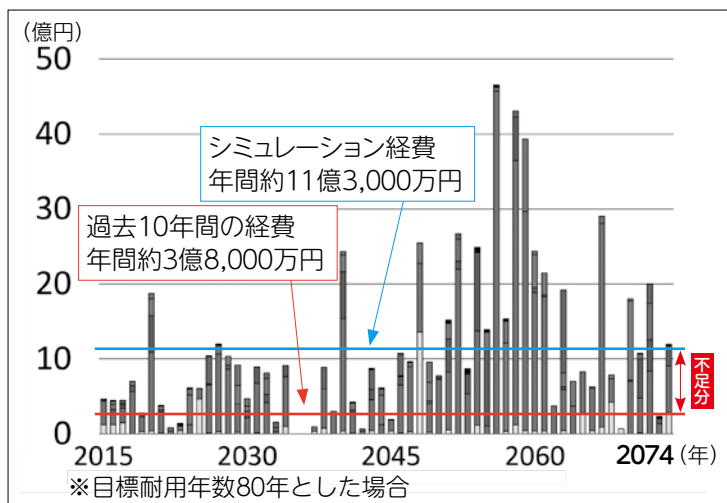
町には公共施設が「62施設(172棟)」あります。施設の延床面積の合計は約133,900 m²！(役場約40個分)

Pick Up!

2

町が保有する公共施設を修繕・更新していくためには
どのくらいお金が必要？

建物の更新・修繕費用シミュレーション



東浦町公共施設
等総合管理計画
はコチラから



2015年度～2074年度の60年間で
約681億2,000万円が必要。

年間にすると約11億3,000万円が必要

町で公共施設(建物)の更新・修繕にかけた
経費(過去10年)の年平均は約3億8,000万円！

つまり、「今」ある施設を「同じ姿のまま」
更新・修繕しようとする…
毎年、約7億5,000万円が不足します。

Pick Up!

3

施設を維持管理・更新するために今後、どのように取り組むの？

9つの方針
を定めてい
ます。

- | | | |
|----------------|------------------------|-------------------------------------|
| ①点検・診断等の実施方針 | ⑤長寿命化の実施方針 | ⑧総合的かつ計画的な管理を
実現するための体制の構築
方針 |
| ②維持管理・修繕等の実施方針 | ⑥ユニバーサルデザイン*化の
推進方針 | ⑨PPP/PFI*の推進方針 |
| ③安全確保の実施方針 | ⑦統合や廃止の推進方針 | |
| ④耐震化の実施方針 | | |

*ユニバーサルデザイン…文化・国籍・性別や年齢などの違いに関わらず、多くの方が利用できるようにデザインすること

* PPP/PFI…公共施設の建設、維持管理や運営を民間の資金やノウハウを活用する手段のこと

マイナンバー カードの休日交付(事前予約制)

●と き(各日曜日、1月15日のみ土曜日)

4月11日、5月9日、6月6日、7月4日、
8月1日、9月5日、10月3日、11月7日、
12月5日、令和4年1月15日、2月6日、
3月6日

午前9時～正午

●ところ 住民課

●対象 マイナンバーカードを申請し、役場 からマイナンバーカードの交付案内が届いた 方で、平日の役場開庁時間内に受取りが困難 な方

●申し込み 各日程、1か月前の1日(休日の 場合は翌開庁日)から問い合わせ先へ

※電話申込可

●その他 変更・中止となる場合あり

●問い合わせ 住民課 内線156



人権擁護委員の再委嘱

菅野純子さんが人権擁護
委員として、4月1日付で
法務大臣から再委嘱されま
した。

任期は令和3年4月1日
から3年間です。

心配ごとを相談できます

町の人権擁護委員は人権
侵害に対して救済に向けた措置をとり、人権を
侵害されることがないように地域を見守ることを
任務とし、その一環として「心配ごと相談」(毎
月第3火曜日)も行っています。

●人権擁護委員(敬称略)

小林 久枝(藤江) 杉浦 義治(生路)
中村建志郎(緒川新田) 菅野 純子(石浜)
小杉 啓子(森岡) 鈴木 了三(緒川)

●問い合わせ 住民課 内線157



菅野純子さん

02 この計画は、 私たちに関係あるの？

関係あります。公共施設の維持管理・更
新には住民の皆さんからの税金が充てられ
ています。計画を見て、大切なお金がどの
くらい使われているのか、どのくらい必要
になるのかを知ることが、今後の公共施設
のあり方を考えるうえで重要です。

●年間約11億3,000万円を必要とした場合

住民1人あたりの負担額を試算すると…
約2万2,429円/年 が必要になります。

※町の人口50,381人の場合
(令和3年2月末日時点)

03 何を考えて いくことが必要？

その1

今ある施設のあり方を考え、維持管理・更
新ができない施設は廃止する必要があります。

その2

使用時間が少ない施設が複数あれば、統
合して複合施設にすることが求められます。
行政が運営する必要のない施設は、民間に
任せることもできます。

その3

令和3年度は、公共施設の問題や将来に
わたって持続可能な管理・運営について理
解を深めるための講演会の開催や職員によ
るワーキンググループを設置し、公共施設
のあり方を検討していく予定です。



今ある施設を同じ姿のまま残そうとすると
毎年約7億5,000万円が不足します。



「東浦町公共施設等総合管理計画」を読んで、
町の公共施設の問題について、皆さんも一
緒に考えていきましょう。